

## 御列席の国会議員の皆様

本日は「日秘友好の日」記念夕食会に御出席いただき、誠にありがとうございます。今回は秘日友好議員連盟発足後、議連所属議員の皆様をお招きする初めての機会であり、友好議連発足記念も兼ねた夕食会でもあります。去る4月3日、ペルー国会の御尽力により制定された「日秘友好の日」を新たな執行部、外交委員会及び友好議連をはじめとする国会議員の皆様と祝す機会に恵まれ、非常にうれしく思います。

御存じのとおり、118年前の1899年2月27日、最初のペルーへの移住となる日本人790名を乗せた船「佐倉丸」が横浜港を出港し、同年4月3日、ペルーの地にたどり着きました。異国の地、経験したことのない病気など、彼らの生活は決して容易ではありませんでした。それでも日本に戻ることなくこのペルーという地を選んだ日本人が、様々な困難を乗り越えつつ、やがてペルー人として、この国の文化や社会を構成する大きな一部となっていきました。現在の日本とペルーのつながりは両国の外交関係を基にしているのはもちろんのことですが、彼ら日本人、日系人の努力、そして日本人を受け入れ、共に歩んできたペルーのみなさんの存在が両国の結びつきをより強固にしていると考えます。皆様に我が国との関係に関心を寄せ、友好議連に名を連ねていただいたことは、ペルー全体が日本との関係を重視して下さっているものと感じ、駐ペルー大使として心強く感じます。現在、ペルーは大規模自然災害という厳しい状況に直面しておりますが、平坦な道においても、困難な状況においても、日本はペルーの友人としてともにあることを改めて強調したいと思います。

昨年の安倍総理のペルー公式訪問の際に行われたクチンスキー大統領との首脳会談で、両国は日本人の移住120周年にあたる2019年を日ペルー交流年とし、両国が協力して二国間交流を推進していくことで一致しました。したがって、友好議連の皆様、執行部の皆様並びに外交委員会の皆様には、両国の交流促進に資する行事への御参加といった形で御協力をいただければと考えておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

本日は、両国の友好を象徴しつつ、舌でも日本を知っていただきたいと、両国の料理を用意しました。短い間ではございますが、皆様と談笑しつつ、楽しい時を過ごすことができれば幸いです。

ありがとうございました。